小谷小だより

令和5年 9月15日

第 6 号

E-mail:kodani-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

最後まであきらめずに粘り強く

例年に比べ、非常に暑かった夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。

8月26日(日), 学校をきれいにするために, 親子で美化活動を行っていただきました。天候にも恵まれ, 当日は, たくさんの方が参加してくださりました。熱中症予防のため, 時間を少し短縮しての活動でしたが, 学校が大変きれいになり, 前期後半を気持ちよく迎えることができました。本当にありがとうございました。

さて、前期後半のスタートに当たり、次のような話をしました。

バスケットボールワールドカップが沖縄で行われています。

沖縄市で27日,世界ランキング36位の日本は、24位のフィンランドのチームと試合をして、98-88で勝ちました。「オリンピック」「世界選手権」を通じて、ヨーロッパの国から初めて勝ったそうです。

最初、日本のほうが多く点を取っていましたが、フィンランドがたくさん点を取って、第3クォーターには一時18点差をつけられました。バスケットボールは第4クォーターまでしかないので、とっても勝てそうにない状況だったということになります。しかし、第4クォーターはフィンランドが15点に終わったのに対し、日本は35得点を挙げ逆転勝ちとなりました。

試合が終わるまであと4分半ぐらいのとき、河村勇輝選手のシュートで同じ点になりました。それからも、日本のチームはシュートを続けて決めて、勝ちました。ちなみに、この日活躍した川村選手、は子供の頃は毎日300本以上のシュートが入るまで練習していたそうです。あきらめずに粘り強く練習したからこその成果が表れたのかもしれませんね。 選手のインタビューを聞いていると、会場の声援が後押しをしてくれたと話していました。

さあ、今日は前期後半のスタートです。最後まであきらめずに粘り強く、自分を伸ばしていきましょう。そのためにも、今、自分がしていることの中に楽しみを見つけてください。楽しみを見つけることができたら、「やってみよう」「やればできる」の気持ちでいろいろなことに挑戦して、自分の力を伸ばしてほしいと思います。

自分を育てるのは 自分です。

自分を動かすのも 自分です。

子供たちが、学校生活の中で、新たな発見や「なるほど!」という驚き、できたという喜びを通して、楽しみを見つけ、粘り強く自分を伸ばしていけるよう、支えていきたいと思います。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み明け保護者アンケートより

夏休みが明けて子供たちが元気に学校生活を送れるようにするためアンケートを取らせていただいたところ、お忙しい中ご回答をいただきありがとうございました。その中で、多く寄せられたのが、ゲームと YOUTUBE 視聴にかかわるものでした。7月の学校だよりでも取り上げましたが、ゲームをしたらダメではなくゲームのやりすぎに注意をし、睡眠不足でやる気が出ず何もかもうまくいかなくなるということがないようにしていかなければなりません。ゲーム依存・スマホ依存という言葉も聞きます。どのように子供に伝えていったらよいか今後も取り上げていきたいと思います。

また、学習補助のため持ち帰っている学習用タブレットの使い方について、主に次の3点を改めて学校で指導しました。

- 1 学習に関係する自分の知りたいことについて調べることに使用する。
- 2 グーグルクラスルームに貼られている動画は見ることができるが、許可されている動画以外を見るのには使用しない。
- 3 タブレット活用のルールに反した場合には、タブレットの貸し出しを停止する。

の3点です。

国の政策の中、よりよい学習環境のため整備された学習用タブレットですので、子供たちが適切に活用できるよう、学校と家庭で連携を図っていきたいと思います。